

平成27年度

遠野市歳入歳出決算

基金の運用状況

遠野市水道事業会計決算

遠野市健全化判断比率等

審査意見書

遠野市監査委員

遠 監 第 1 5 号
平成28年 8 月 22 日

遠野市長 本 田 敏 秋 様

遠野市監査委員 佐 藤 サヨ子
遠野市監査委員 佐々木 資 光
遠野市監査委員 瀧 本 孝 一

平成27年度遠野市歳入歳出決算、基金の運用状況、遠野市水道事業会計決算
の審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 233条第 2 項及び同法第 241条第 5 項並びに地
方公営企業法（昭和27年法律第 292号）第30条第 2 項の規定により審査に付された平成
27年度遠野市歳入歳出決算及び基金の運用状況並びに遠野市水道事業会計決算について
審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。

目 次

遠野市歳入歳出決算・基金の運用状況

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査意見	1
第6	審査の概要	
1	総括	
(1)	決算の概要	5
ア	決算収支の状況	5
イ	歳入決算の状況	6
ウ	歳出決算の状況	6
エ	歳入歳出前年度比較	7
オ	起債の状況	8
カ	資金の収支状況	8
2	一般会計	
(1)	決算の概要	9
(2)	歳入	11
(3)	歳出	26
3	特別会計	
(1)	国民健康保険特別会計事業勘定	39
(2)	国民健康保険特別会計直営診療施設勘定	41
(3)	後期高齢者医療特別会計	42
(4)	介護保険特別会計保険事業勘定	43
(5)	介護保険特別会計サービス事業勘定	44
(6)	ケーブルテレビ事業特別会計	45
(7)	農業集落排水事業特別会計	46
(8)	下水道事業特別会計	47
4	財産	
(1)	公有財産	49
(2)	物品	52
(3)	債権	52
(4)	基金	53
ア	遠野市財政調整基金	53
イ	遠野市市債管理基金	54
ウ	遠野市公共施設等整備基金	54
エ	遠野市篤志文庫基金	54

オ	遠野市中高生海外派遣基金	55
カ	遠野市いつまでも元気ネットワーク基金	55
キ	遠野市国民健康保険事業財政調整基金	55
ク	遠野市介護給付費準備基金	56
ケ	遠野市市有林造成基金	56
コ	永遠の日本のふるさと遠野基金	56
サ	遠野市わらすっこ基金	57
シ	遠野の元気創造基金	57
ス	遠野市庁舎整備基金	57
5	基金の運用状況	
(1)	遠野市土地開発基金	58
(2)	遠野市高齢者等貸付牛購入基金	59
(3)	遠野市教育文化資料基金	59
(4)	遠野市国民健康保険高額療養資金貸付基金	60
(5)	岩手県収入証紙購入基金	60
(6)	遠野市福祉医療資金貸付基金	61

水道事業会計決算

第1	審査の概要	
1	審査の対象	62
2	審査の期間	62
3	審査の方法	62
第2	審査の結果	62
第3	業務の実績	
1	給水人口及び普及率	63
2	配水量、有収水量及び有収率	64
3	施設の利用状況	65
4	供給単価と給水原価	66
第4	予算の執行状況	
1	収益的収入及び支出	68
2	資本的収入及び支出	69
3	予算に定められた借入限度額	70
4	補助金等の使途	70
第5	事業経営状況	
1	総収益及び総費用	71
2	事業収益	73
3	事業費用	74

第6	財政の状態	
1	資産及び負債・資本の状況	78
2	受贈財産	80
第7	総括事項	81
	むすび	81
別表1	損益計算書（事業別比較）	82
別表2	貸借対照表（前年度比較）	84
別表3	キャッシュフロー	87
別表4	経営分析表	88
	・別表4の主な経営分析表の説明	89
健全化判断比率等		
	健全化判断比率等審査意見	93

【凡例】

- 1 文中及び各表中に用いる比率は、原則として小数点第2位を四捨五入して表示した。
- 2 千円単位で表示してあるものについては、原則として千円未満を四捨五入して表示した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
- 3 文中及び各表に用いる構成比率は、それぞれの占める割合を表示した。
- 4 表中の符号で「0.0」は、該当数字はあるが、表示単位未満のものである。
- 5 率と率との比較は、ポイントで表示した。
- 6 「－」は、該当数値のないものである。
- 7 マイナスは、「△」で表示した。

平成27年度遠野市歳入歳出決算 及び基金の運用状況審査意見

第1 審査の対象

- 1 平成27年度遠野市一般会計歳入歳出決算
- 2 平成27年度遠野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 3 平成27年度遠野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 4 平成27年度遠野市介護保険特別会計歳入歳出決算
- 5 平成27年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算
- 6 平成27年度遠野市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 7 平成27年度遠野市下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 8 上記各会計の歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、基金の運用状況調書

第2 審査の期間

平成28年7月8日から平成28年8月22日まで

第3 審査の方法

審査に付された平成27年度歳入歳出決算書及び決算附属書類並びに基金の運用状況調書が関係法令の規定に準拠して作成されているかを確認し、これらの書類の計数が正確に表示されているかについて会計諸帳簿及び証拠書類との照合を行い、各会計の決算状況等について審査した。

また、財務規則等の規定に基づき会計事務処理が適正に処理されているかについては例月現金出納検査、支出証拠書類検査及び定期監査等の結果を参考とし、必要に応じて関係職員から説明を聴取しながら審査した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計の決算書類等はいずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は、証拠書類と符合し適正であると認めた。

また、財産に関する調書に表示されている公有財産、物品、債権及び基金についても計数等は正確であり、各基金の運用状況は、その設置目的に沿って確実かつ効率的に運用されていると認めた。

なお、支出証拠書類検査において、支払い遅延や検収調書の誤りなど改善すべき点が依然見られることから、今後とも内部チェック体制の強化に努め、適正な事務執行を期待する。

第5 審査意見

平成27年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入総額 31,615,329千円、歳出総額 30,401,188千円となり、収入支出差引額は 1,214,141千円となった。年度末の起債借入残高は 27,315,857千円、基金残高は 5,616,129千円（定額の資金を運用する基金 614,772千円を含む。）となっているが、実質の基金残高は、定額基金の遠野市高齢者等貸付牛購入基金に評価額減の49,090千円があるため、基金残高は 5,567,039千円となっている。【5頁・8頁・53頁・58頁参照】

一般会計の予算額 23,337,635千円に対する決算額は、歳入総額 22,462,898千円、歳出総額 21,478,694千円で、予算執行率は歳入 96.3%、歳出 92.0%となっている。形式収支は 984,204千円で、翌年度へ繰り越すべき財源 487,545千円を差引いた実質収支額は 496,659千円となっている。【5頁・6頁・9頁参照】

歳入については、自主財源が 6,245,361千円で構成比は 27.7%、内訳は市税 2,700,688千円（12.0%）、繰入金 1,040,282千円（4.6%）、諸収入 788,397千円（3.5%）、使用料及び手数料 342,199千円（1.5%）、その他自主財源 1,373,795千円（6.1%）となっている。【10頁参照】

財政基盤の強化、収入未済額の解消を目指して、市税、国民健康保険税、住宅使用料など11科目の徴収に市税等収納対策プロジェクトとして関係課が情報共有しながら催告書の共同発送及び訪問による催告を行った結果、平成27年度は現年分の収納率が前年度より0.14ポイント増加し97.60%、滞納繰越分は前年度より0.97ポイント増加し35.60%だった。全体では、前年度より0.47ポイント増加の93.86%と成果が表れている。

また、依存財源は 16,217,537千円で構成比は 72.3%、その内訳は地方交付税 8,857,954千円（39.4%）、国庫支出金 2,306,346千円（10.3%）、市債 2,570,700千円（11.5%）、県支出金 1,606,868千円（7.2%）、その他依存財源 875,669千円（3.9%）となっている。【10頁参照】

不納欠損額については 10,714千円で、その内訳は市税 10,513千円（98.1%）、分担金及び負担金 201千円（1.9%）となっている。【11頁参照】

収入未済額は 532,442千円で、その内訳は国庫支出金 345,427千円（64.9%）、市税 116,184千円（21.8%）、県支出金 34,143千円（6.4%）、使用料及び手数料 18,073千円（3.4%）、分担金及び負担金 9,979千円（1.9%）、諸収入 8,470千円（1.6%）、財産収入 166千円（0.03%）となっている。【11頁参照】

歳出の主なものは、総務費 5,646,542千円（26.3%）、民生費 4,706,422千円（21.9%）、公債費 2,677,189千円（12.5%）、教育費 1,794,630千円（8.4%）、土木費 1,770,334千円（8.2%）、農林水産業費 1,620,228千円（7.5%）、衛生費 1,543,123千円（7.2%）、商工費 1,052,053千円（4.9%）、消防費 491,385千円（2.3%）、となっている。【26頁参照】

特別会計8会計の決算額は、歳入総額 9,152,431千円、歳出総額 8,922,494千円で、形式収支は 229,937千円で、翌年度へ繰り越すべき財源 1,231千円を差引いた実質収支は 228,706千円となっている。【5頁参照】

不納欠損額は 12,631千円で、国民健康保険特別会計事業勘定 10,239千円（81.1%）、介護保険特別会計保険事業勘定 2,212千円（17.5%）、下水道事業特別会計 177千円（1.4%）、ケーブルテレビ事業特別会計 3千円（0.02%）となっている。【6頁参照】

収入未済額は 145,010千円で、国民健康保険特別会計事業勘定 122,457千円（84.5%）、下水道事業特別会計 13,974千円（9.6%）、介護保険特別会計保険事業勘定 7,022千円（4.8%）、後期高齢者医療特別会計 1,257千円（0.9%）、ケーブル

テレビ事業特別会計 273千円（0.2%）、農業集落排水事業特別会計 27千円（0.02%）となっている。【6頁参照】

なお、予算等の執行については、定期監査(前期・後期、有価証券等監査及び工事監査を含む。)、補助金等監査、財政援助団体監査、例月現金出納検査の結果おおむね適正であると認められる。

平成27年度決算を財政構造の状況からみると、経常収支比率は87.1%で前年度の83.2%と比べ3.9ポイント増加している。この比率は人件費、扶助費、公債費等のように容易に縮減することのできない経常経費に対して、経常的一般財源がどの程度充当されているかの割合であり、この比率が低いほど、経常一般財源の残余が大きく財政構造が弾力的であるとされている。

公債費比率は11.1%で、前年度の9.9%と比べ1.2ポイント増加している。この比率は、財政構造の健全性を判断するもので、低い方が望ましいとされている。財政構造の健全化を脅かさない限度は通常10%程度とされており、できるだけ下げようにしていく必要がある。

財政力指数は前年度と同じ0.27であった。この指数は、まさに言葉のとおり財政力を測るものであり、「1」に近いほど財政力があるとされている。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づいて算定された健全化判断比率等については、別途に意見書を作成するので、ここでの記述は差し控える。

また、決算審査と同時に市出資法人の監査を行った。5法人それぞれ独立採算制による自立に向けた取り組みが昨年度に引き続き行われていたが、平成27年度決算の当期利益剰余金で赤字を計上している法人はわさび公社1法人であった。原因は収穫予定圃場のわさび生育不良により販売収入が伸びなかったことも原因とされていた。

株式会社遠野、ふるさと公社においては、当期利益剰余金は黒字となっていた。

しかし、観光客入込数や売上げ等が伸び悩み、厳しい経営状況が続いていることから観光協会、商工会、市担当課等とのスクラムを強固に組むことによって、情報の共有化と遠野の魅力を発信する営業活動などに取り組んでほしい。詳細については別途、出資法人監査報告書を作成するので参照されたい。

平成27年度は、「新遠野市」が誕生して10年という節目の年であった。これまでの総合計画の総仕上げの年として、「新たな拠点を形にし、未来へつなぐ予算」として本庁舎整備、市民センター大規模改修工事のほか東工業団地の整備、宮守中心市街地活性化センター改修工事などが行われ、同時に今後の10年間のまちづくりの指針となる「第2次遠野市総合計画」「遠野スタイル創造・発展総合戦略」などが策定された。

また、12月5日には復興支援道路である東北横断自動車道釜石秋田線の宮守インターチェンジから遠野インターチェンジ区間が開通し、当日は安倍内閣総理大臣をはじめ、市内外から多くの方々が参加する意義深い開通式典が行われた。

急速に進む高速道路網の整備で、当市の置かれる環境は大きく変わることが予想されるが、重点課題である「まちなか再生」「産業振興・雇用確保」「少子化対策・子育て支援」「地域コミュニティの再構築」などを推進するために、これまで以上に厳しい財政運営が続くものと思われることから、市税ほか自主財源の確保を図りながら、これからも費用対効果の精査などによる経費の縮減を図り、財政規律と健全財政を堅持しながら遠野スタイルの創造・発展の基本理念のもと、「永遠の日本のふるさと遠野」の実現に向けて、元気で魅力あるまちづくりが推進されることを望む。

終わりに、10月の国体が成功することを期待するとともに、審査に協力いただいた職員に感謝申し上げ審査意見とする。